



3つの「づくし」を 「づづのやいづ」としてPR

Check

新たなシティコンセプトを開発

市では、関係人口（焼津ファン）の拡大を目指し、さまざまな取り組みをしています。今回、市民や市内団体の皆さんとともに、市の良質なイメージを伝える「シティコンセプト」や「キャッチコピー」を新たに開発しました。

今後、市の更なる認知度向上のため、都市部を中心としたイベントやポスターなどに活用し、焼津の魅力を全国に大々的に発信していきます。

問合先 政策企画課 ☎626-2141

シティコンセプト

「焼津だからこそ体験できる」3つの幸せを軸に、幸せづくしのまちの魅力を伝えます。



キャッチコピー

市の「美味しいづくし」、「癒やされづくし」、「優しいづくし」という3つの「づくし」をキャッチコピー「づづのやいづ」としてPRします。



Check

焼津市公式ファンクラブを開設

市では、今年度開発したシティコンセプトを基に、主に首都圏や県外居住者をターゲットにした市公式ファンクラブ「づづのやいづクラブ」を新たに設立します。当市を応援してくださる人（ファン）の来訪を促進し、関係人口増に繋げます。



名称	づづのやいづクラブ
開設日	今月中旬（詳細は市公式LINEなどでお知らせします）
対象者	主に首都圏や県外の人
取り組み内容	・焼津市の魅力配信 ・ファン交流イベントの実施 ・市内現地体験などによるポイント付与、ポイント交換による特典



詳しくはこちら

市議会 2月定例会



■本会議

日程・内容

- ・第1日…2/16(月)（議案上程）
 - ・第2日…2/24(火)（採決）
 - ・第3日…3/4(木)（代表質問・一般質問）
 - ・第4日…3/5(木)（一般質問）
 - ・第5日…3/6(金)（一般質問・質疑）
 - ・第6日…3/19(木)（採決）
- ※日程は変更となる場合があります。
傍聴場所 市役所本庁舎7階議場・委員会室
【共通】
開始時間 9:00～
問合先 議会事務局 ☎625-8193 詳しくはこちら

■委員会

日程・内容

- 2/19(木)、3/9(月)・10(火)・17(火)（令和8年度一般会計ほか各会計の歳入歳出予算案など）

※日程は変更となる場合があります。

傍聴場所 市役所本庁舎7階議場・委員会室
【共通】
開始時間 9:00～

問合先 議会事務局 ☎625-8193 詳しくはこちら

第7次焼津市総合計画

総合計画等審議会が市長へ答申

市では、本市のまちづくりの指針となる「第7次焼津市総合計画」（2026～2033年度）を策定しています。

昨年12/25(木)、4月から5回にわたる審議内容を踏まえた答申書が、焼津市総合計画等審議会の日説会長から市長へ手渡されました。

答申では、「DXの導入など、中長期的な財政見通しに立脚した施策展開の継続的な推進」「部局間の連携強化と、マネジメント体制の整備と実効性の推進」「客観的な評価による検証と改善の仕組みの強化」などを求めました。

問合先 政策企画課 ☎626-2141



第10回 焼津平和文化賞 作品展示会

焼津平和文化賞は、市民が考える平和を表現する作品（文字による表現・書道・絵画・写真）の創作活動を通じ、平和意識の高揚を図ることを目的としています。

昨年8月から11月まで作品を募集し、合計46点の応募がありました。

問合先 総務課 ☎626-2144

作品の展示会

選考委員による審査の結果、最優秀賞5作品と優秀賞7作品を決定し、作品展示会を開催します。

期間 2/14(土)～20(金) 9:00～17:00
場所 市役所本庁舎1階海街ホール

写真部門（敬称略）

【一般の部】
最優秀賞
・「千郡」鈴木莉音（焼津中央高2年）
優秀賞
・「鳴の翔ぶ街」斎藤那奈（焼津中央高2年）

絵画部門（敬称略）

【一般の部】
最優秀賞
・「橋安丸」沼野高明（東小川2年）
優秀賞
・「疎開先で迎えを待つ」沼野幸子（東小川2年）

書道部門（敬称略）

【一般の部】
最優秀賞
・「世界平和への一步」塚本花凜（和田中1年）
優秀賞
・「いつまでも平和で」原川二三四（焼津5年）



現在の社会情勢



出張版

病院広報誌

問合先

市立総合病院 病院経営戦略課
☎623-3111代

Vol.26

HIDAMARI

詳しくはこちら

市立総合病院の 救急医療

救急医療の体制

当院は、急性期病院として入院治療を必要とする救急患者を受け入れ、手術や精密検査など、高度で専門的な医療を24時間365日提供しています。

救急室では、救急搬送される患者さんを含め、令和5年度に17,570件、令和6年度に18,059件に対応し、地域医療を支えるために努めています。

社会情勢への対応

近隣の病院との間で「転院搬送」に関する覚書を交わし、かねてから連携してきた病院とのより強い協力体制の構築を進めています。これにより、患者さんごとに必要な医療を受けられる環境を整えています。

社会情勢への対応

近隣の病院との間で「転院搬送」に関する覚書を交わし、かねてから連携してきた病院とのより強い協力体制の構築を進めています。これにより、患者さんごとに必要な医療を受けられる環境を整えています。

また、このような取り組みだけでなく、災害時や災害訓練時にも救急車を活用していきます。地域の皆さんに安心して医療を受けられるよう、これからも取り組んでまいります。引き続き、安心・安全な高度医療の提供にご理解とご協力をお願いします。

市立総合病院ホームページ
救急科のご案内



転院搬送に関する覚書を最初に交わした
森田浩岡本石井病院長⑥と風間伸介当院
病院長⑦